

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について（最終報）

社会福祉法人恩賜財団済生会奈良病院の病棟②において、新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案が発生し、濃厚接触者に対して健康観察を行ってききましたが、当該期間が終了しました。

つきましては、病棟②の院内感染（クラスター）事案は終結し、本日（3月14日）から通常の診療が再開されることを報告します。

※ 病棟①の院内感染事案は終結済み（3月9日に通常診療が再開されています）。

1 発生場所

社会福祉法人恩賜財団済生会奈良病院（所在地 奈良市八条四丁目 643 番地）

2 感染者の概要

(1) 経緯

ア 病棟①

2月28日、病棟①の入院患者1人の感染が判明したことから、関係する入院患者及び職員を検査したところ、入院患者2人（初発感染者1人を含む）及び職員3人の計5人の感染が判明した。

イ 病棟②

3月5日、病棟②の入院患者1人の感染が判明したことから、関係する入院患者及び職員に検査を行った結果、入院患者 10人（初発感染者1人を含む）及び職員6人の計 16人の感染が判明した。

(2) 感染者（計 21人）

第1報（令和4年3月9日）以降、病棟②において新たに入院患者1人の感染を認めた。

ア 病棟①

(ア) 入院患者2人（市内2人）

【内訳】

性別：男性2人 / 年代：80代1人、90代1人

(イ) 職員3人（市内1人、市外2人）

【内訳】

性別：女性3人 / 職種：看護職員2人、看護補助職員1人、
年代：30代1人、40代1人、50代1人

イ 病棟②

(ア) 入院患者 10人（市内 10人）

【内訳】

性別：男性 4人、女性6人

年代：50代 2人、60代1人、70代2人、80代4人、90代1人

(イ) 職員 6 人 (市内 2 人、市外 4 人)

【内訳】

性別：男性 4 人、女性 2 人 / 職種：看護職員 1 人、医療技術職員 5 人
年代：20 代 1 人、30 代 2 人、40 代 1 人、50 代 2 人

(3) 市感染者番号

ア 病棟①

(ア) 入院患者 2 人

①15296、②15760

(報道発表日：3 月 2 日～3 月 3 日)

(イ) 職員 3 人

①15412、②～③市外

(報道発表日：3 月 2 日)

イ 病棟②

(ア) 入院患者 10 人

①16599、②16734、③16741、④16779、⑤16803、⑥16903、⑦16935、
⑧17057、⑨17058、⑩17378

(報道発表日：3 月 7 日～3 月 11 日)

(イ) 職員 6 人

① 16796、②17130、③～⑥市外

(報道発表日：3 月 8 日～3 月 10 日)

3 病院の対応

- ・ 2 月 28 日～
 - ・ 病棟①の消毒を実施。
 - ・ 感染者に関係する入院患者及び職員に検査を実施。
 - ・ 感染予防策の強化、徹底。
 - ・ 病棟①の入院患者の受入れを中止。
- ・ 3 月 5 日～
 - ・ 病棟②の消毒を実施。
 - ・ 感染者に関係する入院患者及び職員に検査を実施。
 - ・ 感染予防策の強化、徹底。
 - ・ 病棟②の入院患者の受入れを中止。
- ・ 3 月 9 日～
 - ・ 病棟①の入院患者の受入れを再開。
- ・ 3 月 14 日～
 - ・ 病棟②の入院患者の受入れを再開。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を把握し、評価した。

感染症法第 16 条第 2 項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。